

2024年3月8日

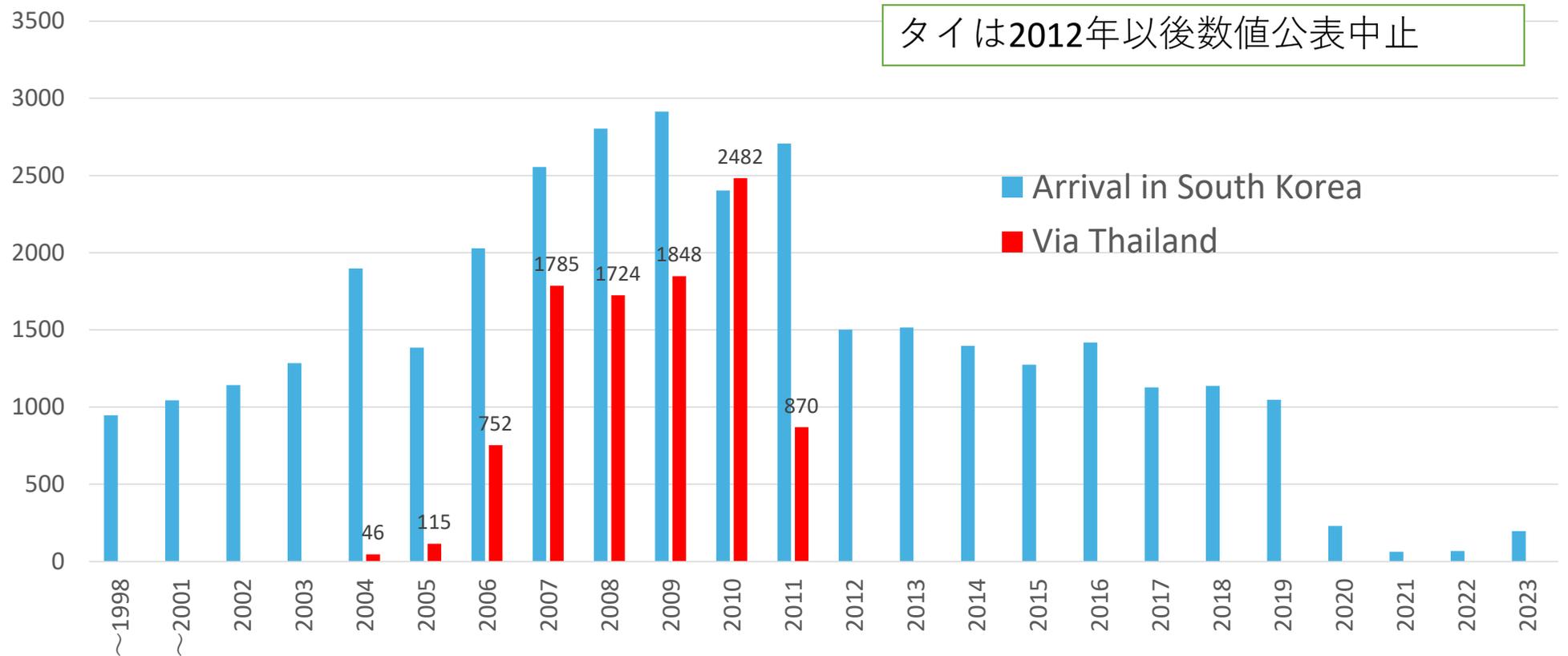
東京大学先端科学技術研究センター

タイと脱北者について

玉田芳史 (たまだよしふみ)

放送大学京都学習センター所長 / 京都大学名誉教授

脱北者数：韓国到着者とタイ経由者



出所：韓国到着者はKorean Ministry of Unification

(https://www.unikorea.go.kr/eng_unikorea/relations/statistics/defectors/)、タイ経由者はAksaraphak 2017: 78

阻害要因

1. 北朝鮮の指導者交代 2011年
規制強化
2. コロナによる規制強化 2020年～
北朝鮮 国境封鎖
中国 ゼロ・コロナ政策
・・・ハイテク監視システム

+ 中国の態度硬化 2002年脱北者の在外公館駆け込み
スペイン、ドイツ、アメリカ、カナダ、アルバニア、エクアドルの大使館
日本、アメリカ、韓国の総領事館など

問い：なぜタイ経由が多いのか？

答え：タイに着けば、韓国へ行ける

脱北ルート 北朝鮮→中国→隣国→韓国

タイは中国と国境を接していない

なぜタイまで足を伸ばすのか

逮捕されても北朝鮮や中国へ送還されない

どのようにしてタイへたどり着くのか

タイはどのように対応しているのか

タイは外国人が多く、「不審者」の流入は奇異ではない

古来、国境を越えた移動が多い

少数民族

20世紀には国民党軍も

今日では、観光客やビジネスマンの他に、

労働者（合法・非合法とも）

難民（認定せず）

無国籍者（少数民族など）

日本人も多数

外務省、海外在留邦人数調査統計、令和4年10月1日現在

左：国別、右：都市圏別

順位	令和4年		
	国（地域）名	在留邦人数	前年比
1	米国	418,842	-2.6%
2	中国	102,066	-5.2%
3	オーストラリア	94,942	+1.6%
4	タイ	78,431	-5.0%
5	カナダ	74,362	+4.9%
6	英国	65,023	+2.2%
7	ブラジル	47,472	-2.5%
8	ドイツ	42,266	+0.3%
9	韓国	41,717	+1.2%
10	フランス	36,104	-0.7%

順位	令和4年		
	都市名	在留邦人数	前年比
1	ロサンゼルス都市圏	65,044	-3.1%
2	バンコク	56,232	-5.9%
3	ニューヨーク都市圏	38,263	-4.2%
4	上海（中国）	36,614	-3.6%
5	大ロンドン市	32,947	+1.8%
6	シンガポール	32,743	-9.5%
7	シドニー都市圏	28,872	+0.5%
8	バンクーバー都市圏	28,197	+4.9%
9	ホノルル	23,529	-1.4%
10	香港（中国）	23,166	-3.9%

<https://www.mofa.go.jp/mofaj/toko/tokei/hojin/index.html>

労働者

合法的な外国人労働者(in)

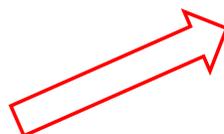
3,415,774 人 (2024年1月、労働省)

登録済み **出稼ぎ労働者**(out)

165,404人 (2022年12月、労働省)

出稼ぎ先

	小計	男性	女性
中近東	5,726	5,287	439
イスラエル	5,064	4,948	116
アフリカ	981	967	14
アジア	45,637	35,354	10,283
台湾	22,630	19,519	3,111
韓国	8,561	7,174	1,387
日本	7,641	3,791	3,850
ラオス	1,663	1,549	114
シンガポール	1,390	880	510
ヨーロッパ	12,351	9,472	2,879
スウェーデン	5,935	5,260	675
フィンランド	2,833	2,298	535
ハンガリー	686	138	548
南米	14	7	7
中北米	2,023	913	1,110
アメリカ	1,476	557	919
オセアニア	821	615	206
ニュージーランド	758	575	183



イスラエルとハマス

2023年10月7日Gaza国境から3kmのギブツ 100人ほどが襲撃
死者46人（内11人はタイ人）
人質71人（内5人はタイ人）



11月下旬一時休戦で
タイ人人質23人解放
タイ外務省によれば、
2023年2月末にタイ人人質は8人

11月30日帰国
イスラエル国旗
が不評との報道

<https://www.bbc.com/thai/articles/cg3k311l3mo>

タイ朝関係：外交

朝鮮戦争で率先して派兵

1975年5月8日国交樹立

1979年12月25日バンコクに通商代表部

1991年3月15日大使館に格上げ

2000年タイの後押しでASEAN地域フォーラム
(ARF)に参加

タイの長所

- 1) 地理的に東南アジア大陸部の中心に位置
ex. アメリカ合衆国の在外公館の職員数で、
タイは世界第3位
- 2) 北朝鮮が所望する食料や原材料が豊富
- 3) 北朝鮮に対する姿勢が政治面でも経済面でも相対的に
緩い
ex1. 拉致被害者(アノーチャー・パンチョーイ)に頓着せず
ex2. 新任の教育大臣が教育省HPで北朝鮮を称賛 [後述]

経済関係

タイと北朝鮮の貿易額(100万ドル)

2000年、タイは北朝鮮にとって4番目の貿易相手国
 国連の経済制裁
 2006年に北朝鮮から輸入禁止
 2009年に北朝鮮への輸出禁止
 2017年に制裁強化、出稼ぎ労働者禁止（2019年～）

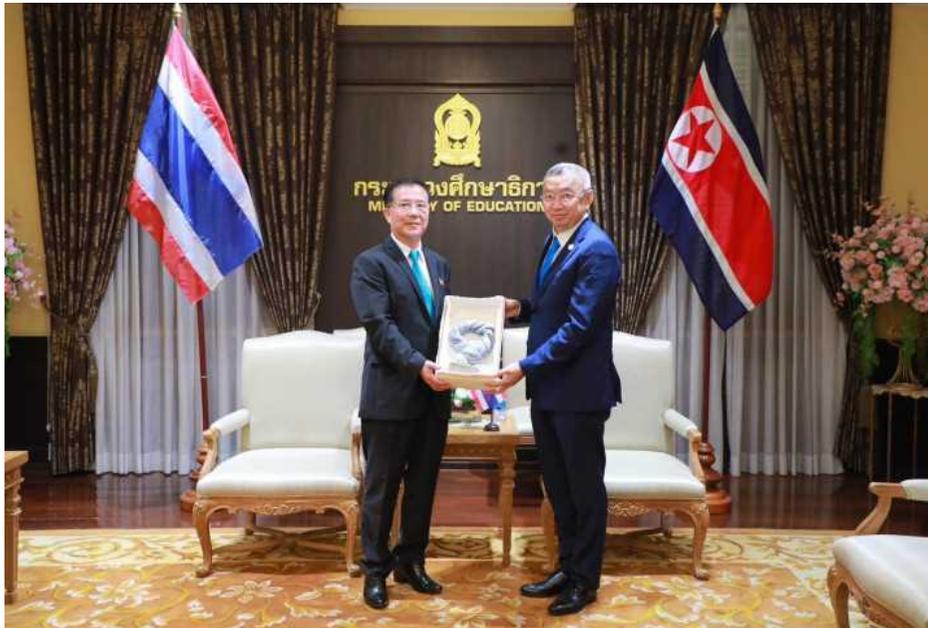
Loxley社の携帯電話事業
 国営企業KPTCと合併
 2002年営業開始、2018年撤退

年	輸出	輸入	合計	順位	年	輸出	輸入	合計	順位
2000	186.90	20.05	205.10	74	2012	40.31	21.92	62.23	108
2001	106.33	21.80	124.80	78	2013	99.79	13.90	113.68	111
2002	172.78	42.90	215.13	67	2014	107.25	19.08	126.33	113
2003	203.59	49.92	252.55	68	2015	74.96	7.02	81.98	108
2004	239.84	88.82	327.41	57	2016	26.35	2.27	28.62	125
2005	206.98	119.47	325.76	52	2017	1.71	0.51	2.22	159
2006	204.08	69.57	273.16	60	2018	0.51	0.33	0.83	185
2007	179.52	33.51	212.84	69	2019	0.16	0.01	0.17	222
2008	46.37	28.73	75.10	86	2020	1.24	0.04	1.28	217
2009	30.43	13.92	44.35	89	2021	0.09	0.26	0.35	189
2010	29.54	21.37	50.91	98	2022	0.04	0.01	0.05	230
2011	24.12	12.58	36.70	108	2023	0.03	0.11	0.15	193

Source: Department of Trade Negotiations, Ministry of Commerce, Thailand

2024年1月19日北朝鮮大使が、教育大臣を表敬訪問、大臣官房のサイトに大臣のコメントを掲載 →非難轟々

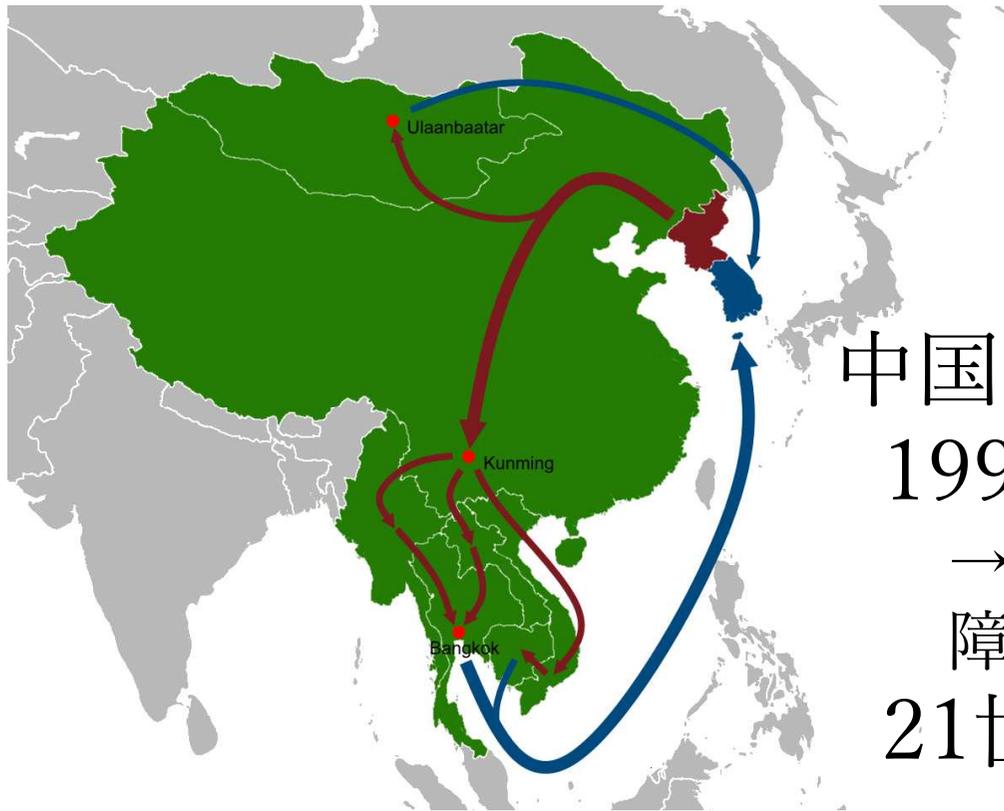
タイ朝関係



<https://www.bangkokpost.com/thailand/general/2737280/education-minister-still-being-ridiculed-for-admiring-n-korea>

- 北朝鮮が児童青少年への規律、愛国心、指導者尊敬の植え付けに成功していることを賞賛。
- 「北朝鮮は、国民に規律があり、伝統的な文化や風習を守っている。もし機会があれば、北朝鮮を訪れてみたいものだ。教育の利益とするために、文化を学習して学び、経験を共有したい」

脱北ルート



中国を經由して、
1990年代：モンゴルへ
→ウランバートル→韓国
障害：規制と自然環境
21世紀：東南アジアへ

<https://www.bangkokpost.com/thailand/general/838792/north-korea-defectors-a-dilemma>

東南アジアへ

雲南省と隣接する3カ国

ミャンマー、ラオス、ヴェトナム
広西チワン族自治区にも隣接

北朝鮮の抗議で、ヴェトナムとラオスの
姿勢転換

baseは共産主義一党独裁の仲間

V:2004年脱北者468人を韓国へ

←韓国の圧倒的経済プレゼンス(FDI)

サムスン電子の輸出はGDPの2割

L:2009年50人の脱北者を韓国へ

→2013年孤児9人北朝鮮へ送還



<https://ja.wikipedia.org/wiki/%E9%9B%B2%E5%8D%97%E7%9C%81>

タイ経由で韓国へ

タイへのルート

ラオスかミャンマーを経由
もしくは
国際河川メコン川を下る

タイのよい点

- 1) 北朝鮮や中国へ送還されない
- 2) 韓国へ行ける



<https://inorder2live.wordpress.com/2016/09/05/%E8%84%B1%E5%8C%97%E3%81%AE%E7%B5%8C%E8%B7%AF/>

脱北者の足取り

タイの入国管理事務所によれば

- 1) 国境を越えて中国に入る。
- 2) 鉄道で北京に向かい、数ヶ月とどまって南部への移動の準備
- 3) 四川に向かい、さらにシップソンパンナー(西双版納)へ向かう
- 4) 国境を越えてラオスに入る。
- 5) メコン川を渡ってタイに入り、逮捕してもらう

タイへの入国

ゴールデン・トライアングル：中国から流れ下る
メコン川がラオスとミャンマーの国境となり、タイに到達する地域

タイ北辺の河港チェンセーン 中国との貨物船往来
少し下流の港町チェンコーン

もっと下流のノンカーイ、ブンカーン、ナコーンパノム

タイでの処遇

脱北者は違法入国者 逮捕から亡命までおよそ1ヶ月
警察庁の入国者管理事務所が担当

入国管理警察が身柄を拘束

収容所に1ヶ月間拘留

罰金2,000バーツ

執行猶予で、韓国大使館に引き渡され、韓国へ亡命
韓国の憲法が北朝鮮国民にも市民権を認める

→「祖国への帰国」

 積極的に出頭、逮捕を請う

脱北の困難化

希望者は存在

しかし、移動が困難

北朝鮮 国境封鎖

中国 ゼロ・コロナ政策・・・ハイテク監視システム

乗り合いの公共交通機関（鉄道、バス）

→自家用車やタクシー

2023年の韓国到着者は、新規ではなく、既出国者が多い

タイにたどり着けない